

平成25年度

”大雪・富良野ルート”活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題
5. 平成24年度活動報告への助言に対する状況報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月日:2014/3/31
-----------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
景観づくり	大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	北海道らしい雄大な景観を美しく見せる	1	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1	継続した取り組みを行うことが出来、継続することで地域に定着し、さらに参加者の増加や意識づくりが進んできている。 昨年度スタートした「100年の木プロジェクト」では、広域的に植樹を行うとともに広報・PRの仕方等についても検討を行った。次年度以降も中長期的に植樹・維持管理を行い、北海道らしい景観の創出を広域で目指す。
			18	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプ子雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	H25.3月,11月全体会議 H25.6月第2回植樹祭、各地植樹 H25.10月維持管理調査会	全体会議約30名 植樹祭約50名	A - 3	
		1	大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、阻害要因の除去や道路施設の整備を行う	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1	
			ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰の眺めを楽しめるようにする	—	—	—	—		
		2	見晴台公園利活用検討	上富良野町、上富良野町商工会、かみふらの十勝岳観光協会、大雪・富良野ルートサポートセンター	3月	10名			
		18	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプ子雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	H25.3月,11月全体会議 H25.6月第2回植樹祭、各地植樹 H25.10月維持管理調査会	全体会議約30名 植樹祭約50名	A - 3		
	波状丘陵地の田園景観を保全する	田園景観保全のための仕組みを観光と関連を持たせながら検討する	18	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプ子雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	H25.3月,11月全体会議 H25.6月第2回植樹祭、各地植樹 H25.10月維持管理調査会	全体会議約30名 植樹祭約50名	A - 3	
				田園景観を保全するためのルールなどの検討を行う	—	—	—	—	
			4	情報拠点・夢民村「直売カフェMuu」を運営	西神楽 夢民村	通年			
	花人街道としての景観を整える	地域の原風景としての景観を保全するための研究を行う		—	—	—	—		当ルートは「花」が重要な資源となっており、沿道の植樹などは各地が毎年、継続して実施している。また、昨年度から行っているサインツリーの植樹についても継続的に植樹・維持管理を行っている。 美瑛・上富良野・中富良野が連携し、花人街道の取り組みを行うこととなり、シーニックについても連携出来ることを検討し、花による観光を推進する。
			5	花の植栽活動	NPO法人グラウンドワーク西神楽、深山峠観光開発振興会、上富良野町商工会	5月～6月	主催約10名 一般約290名		
		18	沿道の関係地域全体で花による沿道景観の演出を行う	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプ子雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	H25.3月,11月全体会議 H25.6月第2回植樹祭、各地植樹 H25.10月維持管理調査会	全体会議約30名 植樹祭約50名	A - 3	
		2	花人街道として田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討する	見晴台公園利活用検討	上富良野町、上富良野町商工会、かみふらの十勝岳観光協会、大雪・富良野ルートサポートセンター	3月	10名		
		2	沿道の景観阻害要因に対するの修景計画の策定を行う	見晴台公園利活用検討	上富良野町、上富良野町商工会、かみふらの十勝岳観光協会、大雪・富良野ルートサポートセンター	3月	10名		
			森林景観を保全するための活動計画の策定を行う	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月日:2014/3/31
-----------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括				
活力ある地域づくり		ルート全体の情報共有化と連携の強化を図る	6	情報拠点の運営	西神楽夢民村、循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月 (西神楽夢民村「Muu」・通年)			A - 5	行政連絡会議と連携したパネル展の実施や毎年実施しているゴミゼロキャンペーン等、継続して実施することが出来、継続することで連携をさらに強化することができた。ウィンターサーカスは、各種メディアから注目を浴び、様々な媒体に掲載され、冬期の観光活性化に繋がった。観光による地域活性化をさらに推進する。			
		地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多彩化を図る	7	地域情報ペーパーや観光パンフレット等を配布	西神楽夢民村、循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月 (西神楽夢民村「Muu」・通年)	ルート内情報拠点3箇所、上川道の駅約10箇所						
		地域住民参加への活動を強化する	1	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1					
			8	情報拠点での地域情報発信	西神楽夢民村、循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月 (西神楽夢民村「Muu」・通年)							
			9	大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルート ルート運営行政連絡会議	6月20日～7月15日 1月22日～2月16日	2回						
			10	ウィンターサーカスvol.9～雪の芸術～の開催	ウィンターサーカス実行委員会	2月15日～16日	主催者約20名	A - 2					
		コリドーとしての連携や参加意識の醸成		シーニックの活動に対する地域連携意識を醸成する	1	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)			主催者約20名 一般約180名	A - 1	「ゴミゼロ」などを通して、多くの地域住民にシーニック参加意識を醸成すること出来ている。また、空港のパネル展により、多くの方にルートの魅力を発信することが出来た。今後も、具体的な取り組み・充実した情報発信を継続し、連携意識のさらなる向上を目指す。
					9	大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルート ルート運営行政連絡会議	6月20日～7月15日 1月22日～2月16日			2回		
				各種キャンペーンの立案によって参加意識を高める	1	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)			主催者約20名 一般約180名	A - 1	
		地域づくり	農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり	安全な地域農産物の魅力を情報として発信する	11	西神楽と上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	西神楽夢民村、かみふらの十勝岳観光協会	西神楽:通年 上富良野:5月～11月(週末)					農業生産法人である西神楽 夢民村やかみふらの十勝岳観光協会の情報拠点では、産直を行い地域の産物の普及・PRを実施している。上富良野では、商工会中心の地域農産物を活用した商品開発も実施している。
農業体験観光を通して地域の魅力を紹介する	12			農業体験・牧場体験・自然体験の実施	NPO法人ネイティブクラーク	5月～3月							
地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高める	1			沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1					
多面的で魅力のあるルートの開発と紹介を行う	10			ウィンターサーカスvol.9～雪の芸術～の開催	ウィンターサーカス実行委員会	2月15日～16日	主催者約20名	A - 2					
地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進		大雪山・十勝岳連峰の原生林や貴重な野生生物遺産の保全・保護と監視を進める	14	旭岳の管理・自然保護対策	大雪山自然学校(NPO法人ねおす)	5月～11月			ルート全体として一体となった取り組みへの展開が出来ていない。地球温暖化対策など、ルートとしても地域で出来る自然や文化の保全・活用を推進する。				
			13	ゼロの山登山道の整備・巡視調査	かなやま湖の森2212	6月～9月							
		自然の保全・保護に関する情報発信や啓蒙活動を行うとともに学術調査研究に協力する		-									
		歴史的建造物等の地域の歴史文化遺産、北海道遺産などの利活用を図る		-									
		地域の自然・文化・歴史を活用した教育プログラムを推進する	15	子供向けの自然教室を実施	大雪山自然学校(NPO法人ねおす)	通年							
		16	ウィンターサーカスと連携した雪の授業を開催	ウィンターサーカス実行委員会	上富良野町:1月14日 旭川市西神楽:1月31日	上富良野:25名 西神楽:14名							

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月日:2014/3/31
-----------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
	ユニバーサルデザインの推進	シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行う		-	-	-	-		美瑛の情報拠点にてユニバーサルデザインを実現しており、利用者にユニバーサルデザインの必要性を普及啓発している。
		地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う	17	ユニバーサルデザインを取り入れた情報拠点の設営・運営	循環型社会立案サポートセンター	5月～11月	-		
観光振興	田園型リラクゼーション観光の充実	田園型リラクゼーション観光を充実させる	10	ウィンターサーカスvol.9～雪の芸術～の開催	ウィンターサーカス実行委員会	2月15日～16日	主催者約20名	A - 2	
			20	十勝平野・山麓ルート、層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ(候補)と連携した「大雪ぐるっと観光推進」検討会の開催	大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ(候補)	5月、8月、10月、11月、2月会議 7月食フェア	10名	A - 4	
		21	もてなしのシーニックバイウェイを充実させる	道の駅連携スタンプラリーの実施	西神楽夢民村	11月～3月(Muu・通年)		A - 5	
	農業と連携した観光のしくみづくり	来訪者と農業生産者をつなぐしくみを検討する	11	西神楽と上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	西神楽夢民村、かみふらの十勝岳観光協会	西神楽:通年 上富良野:5月～11月(週末)			グラウンドワーク西神楽を中心として農業と都市、人をつなぐ取り組みを展開。生産者と旅行者をつなぐ情報拠点「Muu」はコミュニティビジネスとなっている。西神楽の各成功事例を他地域普及すべく、各地域と情報共有を強化する。
		地域の農産物の新たな流通ルートを検討する	11	西神楽と上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	西神楽夢民村、かみふらの十勝岳観光協会	西神楽:通年 上富良野:5月～11月(週末)			
		ルートのコミュニティビジネスを興すための検討を進める	6	情報拠点の運営	西神楽夢民村、循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月(西神楽夢民村「Muu」・通年)			
			3	各種オーナー性の実施	赤麦の会、深山峠観光開発振興会、かみふらの十勝岳観光協会	通年			
			19	高齢者向け除雪ボランティア	西神楽夢民村	2月			
	22	交差点除雪・一握の砂運動	NPO法人グラウンドワーク西神楽	1月～2月					
	シーニック・ランドオペレーション機能の充実	シーニックバイウェイの情報網と発信機能を充実させる	6	情報拠点の運営	西神楽夢民村、循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月(西神楽夢民村「Muu」・通年)			ルート運営では、ルート活動資金の獲得のためルート法人が補助や助成の申請を積極的に行っているが、まだまだ、専任のスタッフの雇用などには至っていない。今後も、ルート活動推進を目的に、体制づくり・人づくりを進めていく。
			23	観光情報広域的インフォメーション活動	(株)ラジオふらの	通年			
		シーニック情報中枢機能を充実させる		-	-	-	-		

大雪・富良野ルート

TAISETSU/FURANO Scenic Byway

活動名：沿道の清掃活動ゴミゼロキャンペーン

【概要】平成17年度「集中活動月間」の活動としてはじまった「ゴミゼロキャンペーン」は、沿道の清掃活動を広域で連携して実施する活動。平成26年度で10回目の開催。毎年、4月下旬から5月30日までをキャンペーン期間として、旭川市や上富良野町で関係行政と連携し、清掃活動を実施。

【日時】旭川市西神楽：4月25日（金） 上富良野町：5月11日（日）

【場所】旭川市西神楽 上富良野町 国道237号沿道ほか

【主催】大雪・富良野ルート

【参加人数】約200人



旭川市西神楽



上富良野町



上富良野町

大雪・富良野ルート

TAISETSU/FURANO Scenic Byway

活動名：ウィンターサーカスの開催

- 【概要】 第10回目となる雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」を、ルート内6会場・高速道路会場1会場で開催。各会場では温かい飲食の提供を行った。また、旭川駅と札幌駅発着のバスツアーなどを実施した。
- 【日時】 2月14日～15日 17:00～20:00
- 【場所】 旭川市西神楽、東神楽町、美瑛町、上富良野町（2会場）、占冠村、道央道砂川SA
- 【主催】 シーニックバイウェイ北海道 大雪・富良野ルート ウィンターサーカス実行委員会
- 【参加人数】 3,000人



見晴台公園会場（上富良野町）



深山峠会場（上富良野町）



西神楽会場（旭川市）

【撮影】 大雪・富良野ルート 菊地 晴夫

大雪・富良野ルート

TAISETSU/FURANO Scenic Byway

活動名：人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト
～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～

- 【概要】北海道観光の道しるべとなる「サインツリー」を、シーニック4ルートと北海道ガーデン街道協議会、地域が一体となって、上川～十勝間の幹線道路の沿道に植樹し、道路交通環境の向上を図るとともに、訪れる人々に地域の要所、景観の優れた箇所、並木、花壇や庭園を案内し、おもてなしを行う取り組み。平成26年度は、新たな場所への植樹及び昨年度までに植樹した樹木の維持管理調査などを行った。
- 【日時】全体会議：H26.4月、11月、植樹：H26.6月、維持管理調査会：H26.10月
- 【場所】全体会議：旭川市、帯広市、植樹（旭川、美瑛、上富良野、富良野 等）
- 【主催】大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道
- 【参加人数】全体会議約30名、植樹・維持管理調査会：20人



植樹風景（中富良野町）



維持管理調査会

大雪・富良野ルート

TAISETSU/FURANO Scenic Byway

活動名：大雪ぐるっと観光推進事業
～大雪山連峰を囲む超広域観光連携～

- 【概要】平成24年度から実施している「大雪山ぐるっと観光推進事業」は、大雪山連峰の山麓地域が連携し、主要な幹線道路は、総延長約350キロ、関係する自治体は14市町村になる超広域連携の取組である。平成26年度は広域マップの作成のほか、8～9月にはホテルオークラ札幌にて大雪山山麓地域の食材を使った「大雪ぐるっとグルメフェア」の開催、札幌三越での物販の実施、周遊観光のモニターツアーを行った。
- 【日時】会議：4,6,7,8,9,10,11,2月（全10回）、食フェア：8月～9月、ツアー：10月
- 【場所】会議：札幌市、鹿追町、上川町、上富良野町、食フェア：札幌市
- 【主催】大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、上川町商工会、層雲峡観光協会、愛別町商工会
- 【参加人数】委員等 10名



大雪・富良野ルート

TAISETSU/FURANO Scenic Byway

活動名：地域情報ペーパーの作成・配布

- 【概要】 上川中南部道の駅6駅（とうま、あさひかわ、ひがしかわ「道草館」、びえい「丘のくら」、南ふらの、自然体感しむかっぴ）と大雪・富良野ルート、ネクスコ東日本が連携し、シーニックや道の駅などのイベント情報を掲載した地域情報ペーパー（通年・毎月発行）の発行・配布を行っている。
- 【日時】 地域情報ペーパー（毎月発行・通年）
- 【場所】 上川中南部道の駅6駅（とうま、あさひかわ、ひがしかわ「道草館」、びえい「丘のくら」、南ふらの、自然体感しむかっぴ）などで配布
- 【主催】 大雪・富良野ルート、上川中南部道の駅連絡協議会、旭川開発建設部、ネクスコ東日本

上川中南部道の駅 × シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
大雪・富良野 地域情報
平成27年 3月

道の駅 道草館
道の駅 びえい

シーニックハイウェイ北海道とは
地域活性化の力と行政を連携し、観光資源の発掘・改修の取り組みを進め、美しい景観づくり、魅力ある観光地づくり、活気ある地域づくりを行っています。

Byway (0947) 11-11 911 1142

【編集】
●上川中南部道の駅連絡協議会
●シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
●北海道観光局 旭川開発建設部 建設総務課
（旭川市東区東旭川1-55-21） 電話：(0116)32-4400

上川中南部道の駅 × シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
大雪・富良野 地域情報
平成27年 6月

道の駅 道草館
道の駅 びえい

シーニックハイウェイ北海道とは
地域活性化の力と行政を連携し、観光資源の発掘・改修の取り組みを進め、美しい景観づくり、魅力ある観光地づくり、活気ある地域づくりを行っています。

Byway (0947) 11-11 911 1142

【編集】
●上川中南部道の駅連絡協議会
●シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
●北海道観光局 旭川開発建設部 建設総務課
（旭川市東区東旭川1-55-21） 電話：(0116)32-4400

上川中南部道の駅 × シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
大雪・富良野 地域情報
平成27年 6月

道の駅 道草館
道の駅 びえい

シーニックハイウェイ北海道とは
地域活性化の力と行政を連携し、観光資源の発掘・改修の取り組みを進め、美しい景観づくり、魅力ある観光地づくり、活気ある地域づくりを行っています。

Byway (0947) 11-11 911 1142

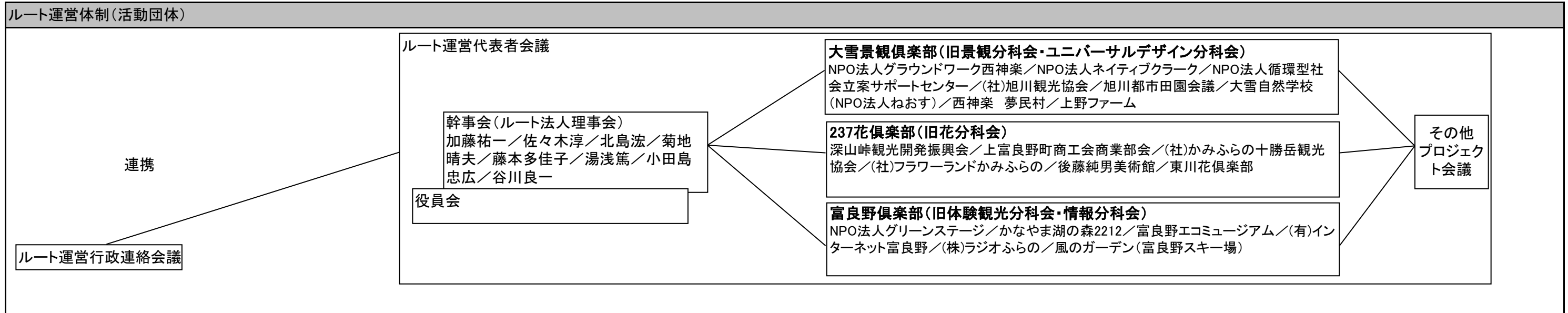
【編集】
●上川中南部道の駅連絡協議会
●シーニックハイウェイ北海道 大雪・富良野ルート
●北海道観光局 旭川開発建設部 建設総務課
（旭川市東区東旭川1-55-21） 電話：(0116)32-4400

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月:2014/3/31
-----------------	------------------------	----------------

活動団体

NPO法人グラウンドワーク西神楽/NPO法人ネイティブクラーク/NPO法人循環型社会立案サポートセンター/深山峠観光開発振興会/上富良野町商工会商業部会/NPO法人グリーンステージ/(社)かみふらの十勝岳観光協会/(社)フラワーランドかみふらの/かなやま湖の森2212/富良野エコミュージアム/(有)インターネット富良野/東川花倶楽部/(社)旭川観光協会/(株)ラジオふらの/旭川都市田園会議/後藤純男美術館/大雪自然学校(NPO法人ねおす)/西神楽夢民村/上野ファーム/風のガーデン(富良野スキー場) 全20団体



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議		● 5/21				● 8/27							ルートの各地区会議(倶楽部会議)の開催が出来ていないことから、情報共有が不足している。一方で、他ルートとの連携、プロジェクトごとの会議は一定回数開催している。今後も、会議の活性化を図る。
運営委員会													
倶楽部会議(地区)													
100年の木プロジェクト会議	● 4/18 ルート内会議		● 6/1 植樹祭				● 10/1 維持管理調査会	● 11/6 全体会議				● 3/17 合同班会議	
大雪ぐるっと連携会議		● 5/23		● 食フェア	● 8/8		● 10/30	● 11/25			● 2/18		
ウィンターサーカス 会議					● 8/30				● 12/25				

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営連絡会議 代表 神尾一昭	報告年月:2014/3/31
-----------------	-----------------------	----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営行政連絡会議		● 5/21					● 10/8						

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営行政連絡会議 代表 神尾一昭	報告年月:2014/3/31
-----------------	-------------------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成25年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観づくり	大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	道路付属物の集約・配置替え、樹木の剪定	通年	旭川開発建設部	旭川開発建設部は、ルート内の景観に配慮した、標識の集約・小型化、設置数の改善、デザイン、色の統一を実施。今後も継続した検討と実施が必要。	道路行政として実施できる取り組み、関係機関との協働で行う取り組みなどを役割を明確にし、さらにシニック活動を推進する。ネクスコ東日本が参加するなど、関係機関との連携を強化し、取り組みに広がりを持たせるように工夫する。また、支援の可能性を関係機関と検討・調整する。シニックに参加していない地域団体や関係機関へは、シニックバイウェイやルート情報などの発信を行い、ルート活動の推進も同時に行う。	
	波状丘陵地の田園景観を保全する	ゴミゼロキャンペーンへのゴミ袋や火ばさみ、ゴミ処理の支援、活動への参加	西神楽:5月15日(水) 上富良野町:5月12日(日)	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・上富良野町	旭川開発建設部は、ゴミゼロキャンペーンへの協力として、ゴミ袋の提供や火ばさみの貸し出し、ゴミの処理を実施し、左記機関とともに清掃活動も参加した。ゴミゼロキャンペーンへの総参加人数は、200人を超える取り組みとなった。さらに広域への展開を検討し、地域と連携し取り組みを推進する。		
		100年の木プロジェクトへの参加(植樹箇所調査・検討、道路占用)	通年 現地調査:5月17日、10月1日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・東神楽町・美瑛町・上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村	旭川開発建設部は、道路沿いの植樹箇所(美瑛町美馬牛峠、上富良野町深山峠2箇所、富良野市麓郷分岐及び西達布、南富良野町樹海峠及び道の駅)について、道路占用の許可及び関係自治体との調整を行い、道道敷地(旭川市西神楽)の植樹に関しては関係機関と連絡調整を行った。また、植樹の実施に際しては地域と連携し植樹作業に参加した。		
	花人街道としての景観を整える	花の植栽活動への苗の提供などの支援	5月～6月	旭川開発建設部・東川町・上富良野町	旭川開発建設部、東川町、上富良野町は沿道の花植栽への協力として、花の苗などの提供、活動への参加を行った。花植栽により、良好な沿道環境を保つことができ、来訪者からも好評であった。今後は、地域との連携を強化し、継続した取り組みに向けての検討などを行う。		
地域づくり	活力ある地域づくり	ウィンターサーカスのランドアート制作協力等	2月15日(土)～16日(日) 17:00～20:00	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・美瑛町・東神楽町・上富良野町、占冠村	旭川開発建設部は、ウィンターサーカスへの協力として、ランドアートに使用する雪の提供や会場周辺の除雪、会場づくり(スノーキャンドル等)の支援を行った。	100年の木プロジェクトなど官民連携による具体的な取り組みも引き続き推進し、今後も、官民連携の成功事例の積み上げ、地域と協働によるルート活動の推進を目指す。ウィンターサーカスについては、9回目となり少しずつブランド化も進んでおり、冬期観光の活性化の他、交流人口の拡大ができています。シニックバイウェイの普及・啓発をさらに進めるとともに、各関係機関や地域がシニックバイウェイの成果を実感・共有できるように、具体的な連携・取り組みを進める。	
		ウィンターサーカスと連携した雪の授業への協力	上富良野:1月14日 西神楽:1月31日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・上富良野町	旭川開発建設部は、雪の授業として取り組みへの参加等を行うことでスムーズに開催できた。		
		大雪・富良野ルートパネル展の実施	6月20日～7月15日	旭川開発建設部	旭川開発建設部は、旭川空港(6月20日～6月28日)、JR旭川駅(6/29～7/15)で大雪・富良野ルートパネル展を実施し、たくさんの方にシニックバイウェイの風景や取り組みをPRできた。		
		ウィンターサーカスのパネル巡回展を実施(自治体間の協働)	1月22日～2月16日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・東川町・東神楽町・美瑛町・上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村	旭川開発建設部は、左記機関とウィンターサーカスのPRパネル展を上川総合振興局庁舎、旭川空港、JR旭川駅、道の駅あさひかわ、東神楽町メモリアルホール、東川町文化交流館、道の駅びえい、上富良野町社会教育総合センター、中富良野町役場、富良野市役所、フランマルシェ、道の駅南ふらの、占冠村物産館、旭川合同庁舎で開催し、多くの方にウィンターサーカスをPRできた。なお、昨年度から引き続きパネル展を開催する隣接市町村同士が連携し、設営・撤去・移動を自ら行い、開催状況確認も各自で行った。地域行政間のシニックバイウェイによる協働ができた。		
	コリドーとしての連携や参加意識の醸成	ウィンターサーカス開催情報のHP及び広報誌への掲載	1月下旬～2月10日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・東川町・東神楽町・美瑛町・上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村・ネクスコ東日本・日本自動車連盟旭川支部	旭川開発建設部は、左記機関と調整し、ウィンターサーカス開催情報を各地方自治体HPや広報誌等に掲載することができ、多くの方にウィンターサーカスをPRできた。		
		100年の木プロジェクトへ植樹祭の開催	6月1日	シニックバイウェイ & ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会	旭川開発建設部は、左記機関と調整し、100年の木プロジェクトの企業と連携した初めての植樹祭を行うにあたり、開催地(新得町)を管轄する帯広開発建設部と協力し開催に向けて各機関との連絡調整を行った。植樹祭には、新得町長(副町長代理)や旭川開発建設部長(次長代理)、帯広開発建設部長、上川総合振興局産業振興部長、十勝総合振興局地域政策部長が参加した。企業と地域との連携により、一層の取り組み推進が図られるよう引き続き支援を行う。		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成25年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
	農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり	ウィンターサーカスへのプロジェクター貸し出しなどの支援	2月15日(土)～16日(日) 17:00～20:00	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・美瑛町・上富良野町	旭川開発建設部は、雪のランドアートに投影するために使用するプロジェクター等の貸し出しを行った。プロジェクターの貸し出しや左記機関のイベントへの参加など、できる範囲の支援を行うことで連携体制が強化された。		
	地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進	—	—	—	—		
	ユニバーサルデザインの推進	—	—	—	—		
	田園型リラクゼーション観光の充実	—	—	—	—		
観光	農業と連携した観光のしくみづくり	—	—	—	—	既存の地域ブランド(富良野・美瑛)をうまく活用しながら、シーニックバイウェイを新たな地域観光ブランドとして育てていけるように、地域と協働で情報発信や取り組みを推進する。さらに、道内でも多数のルートが立ち上がっていることから、大雪・富良野らしいシーニックを地域と協働で目指していく。	
	シーニック・ランドオペレーション機能の充実	地域情報ペーパーの発行・配布 ルートHPへのリンクを実施	毎月 通年	上川中南部道の駅連携会議、旭川開発建設部 旭川開発建設部・上川総合振興局旭川建設管理部・旭川市・富良野市・東神楽町・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村	旭川開発建設部は、大雪・富良野ルートのイベント情報などをPRし、誘致を図るために上川中南部道の駅連携会議と連携して地域情報ペーパーを発行・配布した。配布先は、道の駅及び情報拠点等。 左記機関は、ルートのホームページへのリンクを、各々のホームページに掲載。ルートのホームページPRに協力した。		

※表中“★”は、H25新規に実施した活動